

梁川高校の生徒諸君へ

2020.3.6

梁川高校の生徒の皆さん、今日で臨時休業3日目となる。いかがお過ごしでしょうか。我々教職員は、皆さんのことを気かけながらも、3月4日（水）から前期選抜の仕事に集中している。この入試で皆さんの後輩たちが決まるのである。梁川高校は生徒一人一人への手厚い指導が特長だが、それは入試のときから始まっている。受験生一人一人をよくみて、どんな生徒なのか理解しようと努めている。

さて、臨時休業について改めて確認しておこう。皆さんは子どもではない。高校生である。判断力を備えているはずである。まずは、今回の臨時休業の措置が、国を挙げて感染の拡大防止に取り組んでいることのひとつだということを理解してもらいたい。

臨時休業は、何もしないということではない。家庭でも学習はできる。生徒指導も家庭だからこそできることがある。今一度、以下のことを確認してもらいたい。

- 基本的に自宅で過ごしているだろうか。
- 食事や起床・就寝等の基本的な生活習慣は乱れていないだろうか。
- 風邪やインフルエンザへの対策と同様に、咳エチケットや手洗い等の感染対策を行っているだろうか。
- 人混みや繁華街への外出等、不要な外出を控えているだろうか。
- 免疫力を高めるために、バランスのよい食事、十分な睡眠、室内での運動の工夫など規則正しい生活を送るよう努力しているだろうか。
- 自宅でもこまめな換気を心がけているだろうか。
- 与えられた学習課題は進んでいるだろうか。
- 自分で決めた課題に取り組んでいるだろうか。
- 新2年生、新3年生へ向けての希望を描きながら充実した生活を送っているだろうか。

皆さんは高校生である。普段はできないでいる手伝い等をこの機会に増やしてもいいだろう。何か親御さんの力になってもらいたい。

現2年生であれば、3年生になってからの就職試験対策を今から始めてもいいだろう。進学を考えている2年生であれば、この期間にやることを絞って取り組めば予想以上に成果が上がるかもしれない。

現1年生は、自分で自分に課題を与えて取り組んでほしい。何か一つでよい。一つに絞り集中したほうが効果は出やすい。

今は、日本という国が緊急事態なのである。通常の状態ではない。そのことを理解し、判断力の備わった高校生としての行動を皆さんに望む。